

水源地探しと分水嶺コース

山と海のつながりに気づく



SDGsについて学ぶプログラムとして活用できます。まず、最初にOLポスト8への小道を下りて谷に入ります。右手に見える沢に沿って谷を上っていくと沢がなくなり、地下から水が湧いている箇所を見つけることができます。そこがその日の水源地です。水源地は日によって位置が変わります。その後、日影峠までいくと分水嶺の尾根を歩くことができます。進行方向の右手が日本海側になります。乗鞍の森林資源によってできる豊富な地下水が日本海側へと流れて行く様子から、乗鞍の山を守ることが、海の資源を守ることにつながるのだと理解することができます。



水源地を見つけているところ